

移動タンク貯蔵所の構造設備明細書の記載要領

移動タンク貯蔵所の構造設備明細書は次に示す事項に留意し、記入してください。

様式第4のト（第4条、第5条関係）

移動タンク貯蔵所構造設備明細書

車名及び型式		① ○○自動車 KEG-2031E 単一車		
製造事業所名		② ○○自動車工業株式会社		
③ 危険物	類別	第4類		
	品名	第1、第2石油類		
	化学名	ガソリン、軽油、灯油		
	比重	0.75、0.85、0.80		
④ タンク諸元	断面形状	だ円形		
	内側寸法	長さ	4,800 mm	
		幅	2,290 mm	
		高さ	1,300 mm	
	最大容量	10,000ℓ		
	タンク室の容量	1・2・3室 2,000ℓ 4室 4,000ℓ		
	材料	材質記号	SS400	
		引張り強さ	400N/mm ²	
	板厚	胴板	3.2 mm	
		鏡板	3.2 mm	
間仕切板		3.2 mm		
⑤ 防波板	材料	材質記号	SPCC	
		引張り強さ	270N/mm ²	
	板厚	1.6 mm		
	面積比 防波板面積 ×100 タンク断面積	1・2・3室 50.8% 4室 53.6%		
タンクの最大常用圧力		⑥ 20 k Pa 以下		
安全装置⑦	作動圧力	20 < P ≤ 24 k Pa		
	有効吹き出し面積	全室 25.5 c m ²		
⑧ 側面枠	材料	材質記号	SS400	
		引張り強さ	400N/mm ²	
	板厚	3.2 mm		
	取付角度	37°		
	接地角度	78°		
⑨ 側面枠		⑩ 防護枠		
⑪ 閉鎖装置		⑫ 吐出口の位置		
⑬ レバーの位置		⑭ 底弁損傷防止方法		
⑮ 接地導線		⑯ 緊締金具 (すみ金具)		
⑰ 箱枠材料		⑱ 薬剤の種類		
⑲ 可燃性蒸気回収設備		⑳ 給油設備		
㉑		㉒		

※ 記入方法

各欄の該当しない部分は、「/」、「——」、「なし」等を記入し、該当する部分がないことを明確にしてください。

- ① 車名及び型式は、車両製造メーカー名及び車検証に記載されている型式を記入してください。
- ② 車両を用いて、タンク等をぎ装して移動タンク貯蔵所を製造した事業所名を記入してください。
- ③ 危険物は、貯蔵所に貯蔵が予定されるすべての危険物を記入してください。
記入しきれない場合は、別紙に記入してください。
- ④ タンクの緒元は、それぞれ該当する箇所を記入してください。材質は、J I S記号により記入してください。
- ⑤ 防波板は、タンク室に設置が必要な場合は、該当する箇所をすべて記入してください。
なお、材質は、J I S規格番号又は材質記号により記入してください。
- ⑥ タンクの最大常用圧力は、その数値を記入してください。
- ⑦ 安全装置は、設置されるすべての安全装置が同じ性能である場合は、まとめて記入してください。
- ⑧ 側面枠は、それぞれ該当する箇所を記入してください。材質は、J I S規格番号又は材質記号により記入してください。
- ⑨ ⑧と同様に記入してください。
- ⑩ 防護枠は、それぞれ該当する箇所を記入してください。材質は、J I S規格番号又は材質記号により記入してください。
- ⑪～⑬ 閉鎖装置、吐出口及びレバーの位置は、該当する項目を○で囲むよう記入してください。レバーは、緊急停止レバーのことをいいます。
- ⑭ 底弁損傷防止方法は、配管の屈曲、フレキシブルチューブ、可とう結合金具等貯蔵所に用いられた措置について記入してください。
- ⑮ 接地導線は、有・無のいずれかを○で囲むよう記入し、有の場合括弧内に接地導線の長さを記入してください。
- ⑯ 緊結装置は、積載式移動タンク貯蔵所の場合に該当する項目を記入してください。
- ⑰ 箱枠は、タンクコンテナ等の箱枠を有するタンクの場合に該当する項目を記入してください。
- ⑱ 消火器は、貯蔵所専用として車両等に取り付けられる消火器について、該当する事項を記入してください。
- ⑲ 可燃性蒸気回収設備は、有・無のいずれかを○で囲むよう記入してください。
- ⑳ 給油設備は、有・無のいずれかを○で囲むよう記入し、有の場合は、括弧内の該当しないものを二重線で抹消してください。
- ㉑ 備考欄は、特殊な移動タンク貯蔵所である場合等に概要を記入してください。
(例) 加熱設備有り、冷却装置有り